

医学部卒業生に係る人材ニーズアンケート調査結果（令和元年度実施）

1. 貴施設において臨床研修医を採用される際、どのような資質や能力を求めますか。ご記載ください。

- ・考えるための基本的知識、専門職に求められる知識と技能を身に付けていること
- ・社会人として基本的な常識を有していること
- ・コミュニケーション能力が高く、後輩、先輩医師（学生）のみならず多職種と良い連携のとれる能力
- ・相手の気持ちがわかる医療人（献身性）
- ・積極性 ・ 協調性 ・ 柔軟性 ・ 責任性 ・ リーダーシップ能力
- ・根気強く粘り強いこと ・ チャレンジ精神
- ・自己研鑽・患者の問診や身体診察ができる基礎的臨床技術
- ・人柄 ・ 地域医療に従事する事に興味がある
- ・TPOにあった身だしなみや行動
- ・自己学習能力が高いこと

2. 貴施設で研修中の獨協医科大学卒業生に関し、ご意見やお気づきのこと等がありましたらご教示ください（研修医氏名等の個人情報につきましては、必要な場合を除き、ご記載いただかなくても結構です）。

- ・人間性に秀でた卒業生である
- ・真面目に真剣に診療、研修に取り組んでいた
- ・医療人としての自覚を持ってほしい
- ・学生気分が抜け切れていない
- ・積極的に学ぶ姿勢に乏しい研修医もいる
- ・挨拶、整理整頓、常識的な言葉の使い方、態度などが他大学卒業生と比較した場合、劣っている
- ・ゴミ箱にゴミを捨てない、無断欠勤する等非常識者がいる
- ・カルテ記載、サマリー作成、特にカンファレンスでのプレゼンテーションに関して、不得意、ポリクリ等で身に付けていけるとよい

3. 貴施設において臨床研修医の求人に際し、大学在学中に実施して欲しいと思われる教育内容・教育方法等がありましたらご記載ください

- ・接遇、マナー研修の実施
- ・初期診断能力
- ・問診能力
- ・プレゼンテーションの能力
- ・メディカル、プロフェッショナルリズム
- ・コミュニケーション能力の涵養

- ・全体的なレベルの向上
- ・社会人として必要なマナー（集合時間、提出期限を守る、報連相ができる）の教育
- ・臨床における診療
- ・判断能力をグループではなく個人として高めること
- ・対コメディカル対上医師への接し方
- ・他職種を尊重できる態度の育成
- ・学生時代に問題の多い学生は、卒業させるべきではない
- ・丁寧な文字（診断書記入に耐えうる程度）
- ・院内感染学を学ぶこと
- ・クリニカル クラークシップ
- ・医師、看護師以外の職種の方々についての理解
- ・医療安全への意識づけ
- ・詳細な病歴取能力
- ・「医の倫理」等、医師としての自覚を持たせる講義・講座の開催
- ・医学部 6 年生卒業生卒業時には、研修 1 年目を終了した位の知識・技能があれば…
- ・学生時代から ‘Up to Date’ にアクセスして情報を得る学習は先々役に立つ
- ・ドクターヘリの実習が可能である事を強調していただきたい

以 上